



### ■ ■ ■ 第 1 例会レポート ■ ■ ■

と き 2015年7月14日(火)  
と ころ 名古屋 YMCA

7月例会は総会、68期、1年間の活動事業報告を谷川書記から続いて塩田さんから会計報告があり、協議で名古屋YMCA本館建設募金をクラブファンより100万円寄付を、韓国聖岩クラブ30周年式典をMERSコロナウイルス感染のため参加者延期でキャンセル料負担分増額分をクラブで負担など承認された。

千賀会長から河部新会長に69期へのバトンが引き渡された。河部会長は年間の活動指針を掲げられ、特に今年度メンバー数を35名に増やしたいと抱負を述べクラブに新しい風の流れへと感じられました。塩田会計より新年度予算案の提

.....

### ■ ■ ■ 第 2 例会レポート ■ ■ ■

- 1) 鈴木学ワイズ主催の学びの会報告 20代から40代の20名程度集まる。EMC活動に繋げていきたい。今後も開催の予定であるので広報方法を検討する。
- 2) 日韓ユースセミナー歓迎会について  
高校生2名、大学生4名、引率2名で来日の予定。8月19日夜 河部会長宅で歓迎会を行う5000円程度の会費。参加締め切りは8月10日
- 3) 8月22日第1例会特別例会について  
ファミリー例会としたい。17:30スタート たくさんのゲストの参加を促す。会費は4,000円

.....

### 今月の聖句

「そこではもはや、ユダヤ人もギリシャ人もなく、奴隷も自由な身分の者もなく、男も女もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにおいて一つだからです。」

ガラテヤの信徒への手紙3章12節  
西村 清

今、日本では真夏で、暑い、暑いと言いながら過ごしておられることと思いますが、ここマレーシアでは、一年中日本の夏の気候とうかがっています。確かに外に出ると“名古屋の夏”の実感があります。日陰は27.8度ですが、炎天下は32.3度というところですよ。

さて、名古屋ワイズも新年度になり、河部薫会長のもとに出発されたことと存じます。EMCもさらに進むことを願っています。

マレーシアの首都クアラルンプールに来て1ヶ月半になり、次第に慣れてきて、少しずつ見えてきつつあります。マレーシアはイスラムを国家宗教としている国ですが、マレー人は7割弱、20数%は中国系、それにインド系が数%の人口構成のようです。もともとマレー系の人々は暑い中で生活してい

示、新年度各委員の承認とスムーズに終了した。

続いて卓話、松下照美氏「ケニヤストレートチルドレン」と共に

20年前からケニヤでモヨチルドレンセンターを設立、5歳から15歳までのストリートチルドレンを預かり、学校に通わせ育てている。貧困のためストリートチルドレンになり95%の子供がシンナーを吸っている。そのような環境にある子供達を救いたいという熱い思いを様々な困難の中で勇敢に活動されていることに感動でした。新たなる有機栽培農業を試み、ストリートチルドレン子供達と将来への実現に計画されている松下さんの希望に満ちた卓話でした。

本日のゲストは義井さんの紹介で2名、河部さん紹介で2名の参加、常川晴生さんは2回目の出席。例会は定刻時に終了した。(小尾雅彦)

.....

- 4) クリスマス例会について 12月5日(土)開催  
会場は選定していく
- 5) 新入会員の案内について  
2014年度新入会を迎えた4名のワイズメンに対してワイズ活動をより理解していただくためのレクチャーを行う。内容日程については調整する。
- 6) 聖岩クラブ40周年記念例会参加について  
40周年記念例会の参加について変更がある方は河部会長まで連絡を  
※最近例会時にお弁当の数が足りなかったり、多く余ることがよくあります。例会の2日前までに牧連絡主事にご連絡をお願いします。

.....

ますので、日本人のように猛烈に働くと体がもちません。多少ゆっくり、のんびりと働くということになります。そういうDNAがあるのでしょうか、それに対して中国から来た中国系の人には日本人と同様、否、それ以上に働き、商売も上手で、経済的にはマレーシアでは大きな力を持つようになってきています。子どもたちの教育もマレー系の人より熱心なようです。自然にまかせていると、中国系の人々がマレーシアを牛耳りかねない、という思いがあったのでしょうか、国立筆頭のマレー大学の入学もマレー系に比べて中国系の人には不利だと言われていますし、また公務員もほとんどマレー系の人々が占めていると聞きますし、公務員住宅も大変優遇されているように聞きます。そんなこともあって、かつて暴動が起こったこともあったようです。いつの時代も、またどの国においても、こういった民族的な摩擦はいかんともしがたいものがあります。

今月の聖句でも、キリスト教初期の時代には、いろいろな摩擦があったようですが、イエス・キリストにおいては皆一つ、つまり神の前では、皆公平であると言うのです。イエス・キリストの愛を体現する人の生き様と言えます。ワイズもそうであってほしいと願っています。皆様の上に神の祝福が豊かにありますように。

## 第26回アジア地区大会 INN 京都

7月31日(金)～8月2日(日) 於：ウエスティン都京都



第26回アジア地域大会が7月31日(金)から8月2日(日)まで京都のウエスティン都ホテルで開催されました。アジア地域の国を中心に900名余りの方が参加し、多分今年のワイズの世界最多数の大会と思われます。もちろん東西日本区からが一番多いですが、台湾区から100名、東南アジア区30名強、それ以外の地域から約40名の参加がありました。

一日目は開会式の後、アジア会長と国際会長の交代式が厳粛に執り行われました。その後基調講演として日本人二人目の宇宙飛行士 毛利衛さんが「宇宙からの贈り物」という題でお話をされ、スペースシャトルからの地球の様子、特に大気は薄い皮一枚の様に覆っているだけなので、皆でつながって地球温暖化のことを真剣に考えなければいけないと強調されていました。その後は晚餐会です。京都の五花街の芸子さん、舞妓さんが舞を披露し、その後は各テーブルに来て歓談し、記念写真にいっしょに収まってくれました。みんな顔がつついにやけてましたね。

2日目は午前中が4つのテーマに分れての分科会。午後はエクスカーションでいくつかのコースに分かれ京都市内観光でしたが当日は京都の気温は38度！暑くて参りました。夜の晚餐会は、各区のアピールタイム、ユースのダンスにダンスタイムで盛り上がりました。

3日目は閉会式です。このアジア大会は京都部を中心とした実行委員会の頑張り、京都らしい、また東西日本区力を発揮した立派な大会だったと思います。2年半前のワイズの国際会議から帰国直後に亡くなられた元理事の成瀬さんが引き受けた大会でもあり、成瀬さんもきっと天国で喜んでいることと思います。(渡辺真悟)

27年ぶりに日本の古都京都にて、ワイズメンズクラブ国際協会アジア大会が28度を超える酷暑の中アジアの各地から、900名を超える参加者が一同に会し熱く賑々しく開催された。

名古屋クラブからは、9名が参加し、東日本、西日本、アジア各国(中国はワイズメンズ、ロータリー、ライオンズ共中国政府が活動を禁止している。)のメンバーと交流親睦を深めた。オープニングセレモニーには角川京都市長もお祝いを述べられ山田アジア太平洋YMCA同盟総主事、アイザック直前国際会長も祝辞を述べられ厳粛な雰囲気の中スタート。

[konnichiwa] [arigatou] に始まり、新旧国際会長及び新旧アジア会長の交代就任式が執り行われた。

続いて、宇宙飛行士の毛利衛氏が総参加者のスタンディングオベーションに迎えられ「宇宙からの贈り物」の基調講演をされ、すごく感動的でした。毛利さんはその当時「宇宙からは国境線は見えなかった」とテレビを通じて世界にアナウンスされた方で、今回の講演の中で地球温暖化の今の地球を憂いて、人類はこの地球上に5000万種の生命の一部であり微妙なバランスの上に成り立っていることを力説され、そのバランスを崩している張本は我が人類であることを強調された。生命の元(ゲノム)が解析され判った事、すべての生命体は時間的にも、空間的にもつながっていることを私たちは改めて認識し、ネットワークを駆使し個と全体が、人類が生き延びる産業を発展させ、未来へ次世代へ繋がることを

今から始めましょうと(START、FUTURE、NOW)呼び掛けられた。宇宙空間で飲むH<sub>2</sub>Oは不味く味気なく、地球所にある水がミネラル分や色々な成分が含まれ大変美味しいことも新しい発見とも言われた。

宗教のことにも言及され、自然界でも独り勝ちは許されず、(ハーモニー)バランスが大事で、惑星をみていると絶対神がいる人間も地球上の生き物として相対的であることが大事で誰がバランスをとっているか?神様がコントロールしているのでなく自分たち(人類)の力と知恵でコントロールしなければならないと講演された。西洋の文化のみではない、プディストの文化その他の多様な文化の融和、ハーモニーが大切なんだと感じりました。

夜の晚餐会は紋付袴姿の岡野直前会長の日本式お礼の姿での平伏にはじまり、17世紀よりその伝統芸能を受け継いできた舞妓さん、芸子さん達による伝統の踊りが披露され、雅で美しい姿を、また邦楽、琴の連奏、尺八演奏のなか美しい舞妓さん芸子さんが各テーブルを回り談笑し美味しい料理とお酒に舌鼓を打ち至福の時間を堪能した。

翌日は猛暑の中バスに分乗し各エクスカーションに参加、私たちは①世界遺産、宇治平等院鳳凰堂と宇治茶のコース②京都伏見で利き酒と龍馬ゆかりの船宿「寺田屋」への旅のコースに参加し、冷房が効かないバスで汗を流しこたま流しつつ楽しみました。ホントに暑かった。お疲れ様でした。感謝。

(河部 薫)



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 7月メネット例会

- 1) 今期はメンバーの減少でしばらく会長を空席と致します。メンの例会に出席、第3土曜日のメネット例会は今まで通りです。
- 2) 第二(火)メンの例会時に、メネットのショートミーティングを致します。連絡やプログラム立案等を参加メンバーで行います。
- 3) 会計からの報告とお願い  
メネットの皆様(メンのお連れ合い様)には一年間ご協力ありがとうございました。今年度もメン会計より、メネット支援金として一人年間2,400円を計上して頂きました。有効に活用したいと思いますが、不十分なこと

## 8月メネット会ごあんない

8月のメネット会は休会です。  
22日(土)の納涼例会に参加いたしましょう。

はお許し下さい。  
支援金の第一は国際プロジェクト(途上国援助、エイズ、マラリア撲滅等)、第二に国内活動に支出します。楽しみながら世界の環境改善のために参与出来る場が与えられます。  
この一年間もよろしくご協力下さいませ。

## ▽ YMCA ニュース ▽

多くの子どもたちを迎え、YMCAのサマープログラムが始まりました。  
新しいYMCAの会館には、元気な子どもたちの声が溢れています。  
そして、名古屋クラブのお力添えで復活した日韓ユースセミナーも行われます。  
今回は、名古屋での受け入れの年ということで、名古屋

ワイズ主催で歓迎会をしていただき、ありがとうございます。  
当日は、多くのワイズメンの方と一緒に韓国から来るユースを迎えられることを楽しみにしています。  
日韓ユースセミナー歓迎会 日程：8月19日(水)

## ワイズメンズ国際協会西日本区 第19回中部部会&メネット会

と き 2015年9月26日(土)  
会 場 名古屋市公館  
名古屋市中区三の丸三丁目2番5号  
参加費 中部部会 12,000円  
メネット会 500円

講演講師  
矢野きよ実氏

中部メネット会 11:00  
中部部会 登録 12:00~  
第一部 式典 12:30  
第二部 講演 13:10  
第三部 懇親会 14:30

ホスト 名古屋ブランパスワイズメンズクラブ

## ハッピーバースデー

メン	メネット
8月25日 中村 隆君	8月10日伊左治クミ子さん 16日寺田 純子さん

## 会計より会費納入のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。特別メネット会員は年額24,000円です)  
できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)  
ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781  
なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ